

## 【NEWS RELEASE】

2019年11月27日

各 位

株式会社三井住友銀行  
株式会社S M B C信託銀行  
三井住友カード株式会社  
株式会社日本総合研究所2019年度「IT賞」、IT優秀賞・IT奨励賞受賞について

株式会社三井住友銀行（頭取CEO：高島 誠、以下、三井住友銀行）、株式会社S M B C信託銀行（代表取締役社長：荻野 浩三、以下、S M B C信託銀行）、三井住友カード株式会社（代表取締役社長：大西 幸彦、以下、三井住友カード）、株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教、以下、日本総合研究所）は、公益社団法人企業情報化協会<sup>1</sup>が主催する2019年度「IT賞」<sup>2</sup>を受賞しました。三井住友銀行は日本総合研究所との連名でIT優秀賞を、S M B C信託銀行は三井住友カードおよび日本総合研究所との連名でIT奨励賞をそれぞれ受賞しました。

IT優秀賞は、活動内容および成果が特に優れている取組に対し贈られる賞です。三井住友銀行、日本総合研究所にて構築した、ビッグデータに対応する新経営情報基盤は、グローバルベースでの計数標準化やデータガバナンス、環境変化への拡張性等が、これまでの銀行情報系ホストシステム（第三次オンライン）の殻を打ち破るものであり、他の企業に対する範例として、メガバンクのマネジメントを革新するプロジェクトと位置づけられると高く評価されました。

IT奨励賞は、将来性や発展性が認められる取組に対し贈られる賞です。S M B C信託銀行、三井住友カード、日本総合研究所にて構築した、外貨を外貨のまま使えるカード「GLOBAL PASS®」（多通貨V i s aデビット一体型キャッシュカード）は、お客さまに対するサービスや機能の革新を図る取組として高く評価されました。

S M B Cグループでは、今後もグループ一体で、様々なテクノロジーの進化を積極的に取り込み、デジタルイノベーションを推進してまいります。

以 上



<sup>1</sup> 企業の情報化に関する調査研究及び開発を行い、その成果の普及、並びに実施を促進することにより、わが国の社会・経済及び産業の健全な発展に寄与することを目的とする団体

<sup>2</sup> わが国の産業界ならびに行政機関などの業務における事業創造、効果的ビジネスモデルの構築・促進、生産性向上等、「ITを高度に活用したビジネス革新」に顕著な努力を払い成果を挙げたと認めうる企業、団体、機関、および個人に対して、授与される表彰制度 (<https://www.jiit.or.jp/im/award.html>)